



5月18日、鳥羽市の玄関口である鳥羽駅前広場で花苗を植栽するイベントが開催され、ボランティアのかたなど約20人が参加しました。

これは、6月に開催するG7三重・伊勢志摩交通大臣会合を歓迎するウェルカムフラワー運動の一環として行われたもので、15個のプランターにマリーゴールドやペチュニアなどの花の苗が丁寧に植えられ、参加したかたは「きれいな花でお迎えしたいという想いで植えました」と話してくれました。

G7交通大臣会合を花で歓迎！



5月7日、相差町の神明神社にて、海女の大漁祈願と大願成就を祈る石神さん春祭りが4年ぶりに開催されました。

式典後には琴の演奏披露や餅まきが行われ、境内では伊勢海老汁やなますなどの海産物を使った地元料理が振る舞われ、参拝客らは「あったかくておいしい」と嬉しそうに話してくれました。

石神さん春祭りが4年ぶり盛大に開催



4月27日、加茂小学校近くの田んぼで田植え体験が実施され、4年生26人と5年生16人が参加しました。

稲作体験学習は、自然に親しみながら農業の喜びや農家の苦労を体験し、食と農業への理解と関心を持ってもらうことと、加茂地区の主たる産業である米作りに触れることで郷土を愛する心を育むことを目的として毎年行われています。

参加した子どもたちは「おもしろかった!」「ちょっと泥が冷たかった」と笑顔で話してくれました。

加茂小学校で田植え体験！



3月27日、鳥羽調理士会の島田代表と藤井会長が市長室を訪れ、観光振興事業にと寄附をいただきました。同会は「会員と地域のための調理士会」を掲げ、地域第一の観点から食育活動などを行っています。いただいた寄附は食育にもつながる漁業と観光の連携などの観光振興事業に活用する予定です。

観光振興に寄附をいただきました